

本学は、「ICT等を活用した次世代型畜産経営研究ネットワーク」を形成しており、畜産経営にICT等を活用する技術相談を行うことができます。

## ICT等を活用した次世代型畜産経営研究ネットワーク

### <概要>

農林水産省戦略的技術開発体制形成事業（研究ネットワーク形成事業）

### <主な目標>

- ・乳用牛の健全性向上（平均更新年齢延長）、生涯産次数増加（4.5産以上）、泌乳量（305日以上）増加、繁殖率向上、子牛の安全哺乳・哺育、分娩時期の特定

### <技術戦略課題>

- ・AI（人工知能）を活用した乳牛・草地・放牧診断技術の開発
- ・牛にストレスを与えないセンサを利用した分娩監視技術の開発

### <構成員>

東京理科大学、(独)家畜改良センター、岩手大学、北里大学、(株)NTTドコモ、デラバル(株)、フジタ製薬(株)、(株)富士通九州システムズ、阿寒農業協同組合、鳥取県畜産農業協同組合、(有)有村ファーマーズ、(独)青森県産業技術センター畜産研究所繁殖技術肉牛部

### <事務局代表>

東京理科大学理工学部電気電子情報工学科・教授・兵庫明

### <相談先>

E-Mail : [ict-live-ml@tusml.tus.ac.jp](mailto:ict-live-ml@tusml.tus.ac.jp)